

第5回 北川流域委員会 議事骨子

平成20年5月1日（木）「小浜市働く婦人の家」において第5回北川流域委員会が開催されました。

議事では、河川管理者より「利水の現状と課題」、「河川管理の現状」ならびに「河川愛護と環境学習など」について説明がなされました。

また、河川管理者より社会資本整備審議会河川分科会河川整備基本方針検討小委員会での審議状況の報告がなされるとともに、これまでの北川流域委員会で委員より発言のあった質問事項について説明がなされました。

議 事

- (1) 利水の現状と課題
- (2) 河川管理の現状
- (3) 河川愛護と環境学習など

審議結果

審議結果については、つぎのとおりです。

（1）利水の現状と課題

北川の水利用の現状と流況、過去の渇水状況、北川流域の降水量の経年変化、流水の正常な機能を維持させるために必要な流量（正常流量）の設定方針、ならびに利水に関する課題と対応方針について河川管理者より説明がなされました。

委員からの主な発言

渇水流量については渇水比流量で他の流域と比較した方がよいのではないか。また、渇水の被害状況について、定量的に比較検討することはできないか。渇水による瀬切れについて、天徳寺橋上流や遠敷川合流点の瀬切れは横断工作物に起因する土砂の堆積が原因と思われる。瀬切れと横断工作物との関係についても検証してほしい。

頭首工や堰の建設と縦断勾配の長期間の変化を出してもらって、土砂の流送能力がどういう具合に変わったかといったことを検討したらいいのではないか。北川の正常流量について、どういう展望を持っているのか、聞かせてほしい。利水の課題と対応においては、「正常な流量を確保する必要がある」といった文言を盛り込んでほしい。

（2）河川管理の現状

堤防、水門などの河川管理施設の管理状況、河道内樹木の伐採、砂州の除去などの実施状況、河川巡視や不法投棄対策としての啓発活動の実施状況、ならびに河川空間の近年の利用実態の変化などについて河川管理者より説明がなされました。

委員からの主な発言

不法投棄については廃棄物処理法にも抵触することであるので、毅然とした姿勢で臨んでほしい。

下流の河道を管理することにより、上流の江古川が水没しないような方法を検討し、計画に盛り込んでほしい。

堤防における菜の花の繁茂により、ミミズが繁殖し、モグラの坑道が堤防の浸食の原因となるという話を聞いた。北川におけるモグラの坑道による堤防への影響についても確認してほしい。

河川空間の利用状況について、それぞれの利用形態の実数を提示してほしい。また、最近では保育園児などの水遊びも見かけるようになったので、今後も水際に近づきやすい施設の整備などを検討してほしい。

河口付近で砂州が形成されているのに対し、海岸は痩せていっている。河川に堆積した土砂を海岸に持っていくなど、河川と海岸で連携した事業展開についても検討する必要がある。

ダムの堆砂による下流への影響を検討するためにも、小浜湾の海岸の浸食状況について、実態調査結果などを提示してほしい。

海岸の浸食状況の確認に際しては、長い周期での変化を確認する手段として衛星画像を活用することなども検討してほしい。

河川空間の利用状況において、釣りの割合が急激に減少しているが、対象とする魚種や釣りが減少している原因についても説明してほしい。

(3) 河川愛護と環境学習など

小浜市および若狭町で実施された街頭広告活動や北川沿川の保育園訪問、河川愛護や美化に関する標語の募集・表彰などの河川愛護活動の実施状況、地域住民と協働で行う水生生物調査などの環境学習の実施状況、川の通信簿の作成状況などについて河川管理者より説明がなされました。

委員からの主な発言

河川愛護活動については、内容や結果の広報、冊子によるPRなども検討していく必要がある。

報 告

- (1) 流域委員会での質問について
- (2) 北川水系河川整備基本方針の報告

質疑応答

報告に対する質疑応答については、つぎのとおりです。

(1) 流域委員会での質問について

これまでの流域委員会における委員からの質問事項等について、河川管理者より説明がなされました。

委員からの主な発言

「水質の評価」について、北川を評価し、管理方法を考える上では、晴天時の水質など、環境省の基準に則った調査データだけでは不十分ではないか。委員会毎の質問事項などを整理し、箇条書きにしたものを委員に対して提示してほしい。

北川のイメージとして、以前は特に泥水が多く流れ、濁った印象が強かった。濁水の状況などを整理した資料があれば、過去と比較してどの程度変わってきたのかを提示してほしい。

(2) 北川水系河川整備基本方針の報告

社会資本整備審議会河川分科会河川整備基本方針検討小委員会での審議状況について、河川管理者より報告がなされました。

委員からの主な発言

洪水調節時の河内川ダム運用方法について、詳しく説明してほしい。